

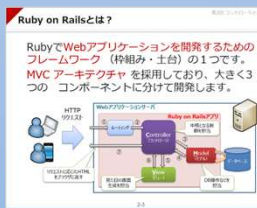
【令和7年度】 専門高校の生徒を対象としたIT人材育成支援業務紹介（松江商業高等学校）

STEP1 基礎知識の習得

4月から、授業形式でRubyの基礎知識を養いました。5月後半からRuby on RailsによるWebアプリケーション開発の基礎知識を学びました。また、生成AIとの向き合い方を習得し、開発に役立てる取り組みを行いました。

スキルアップ！

- Ruby, Railsの基礎知識
- システム開発の基礎知識
- 生成AIの活用方法



STEP2 応用・課題整理

チーム毎に、題材となるシステムを決め、次の一連の流れを実践し、実際の開発業務を疑似体験しました。



教員を顧客に見立ててやり取りし、要件や課題を整理しました。マイルストーンを設定し、タスク毎の納期を意識してプロジェクトを進めることができました。

スキルアップ！

- チーム開発実践
- 課題発見
- ITリテラシー



2025年

4月 5月 ○ 6月 ★ 7月 8月 9月 ○ 10月 11月 12月 2026年 1月 2月 3月 ★

Ruby, Ruby on Rails 基礎講義／演習

夏休み

プロジェクト型演習
(前半)

プロジェクト型演習
(後半)

教員研修 ○

教員向けの研修会も実施することで、システム開発やプログラミングの知識・経験のベースアップを図りました。

スキルアップ！

- プログラミングスキル
- システム開発での考え方

企業交流 ★

働くことへの不安や疑問を事前アンケートし、座談会にて現場の活きた声を伝えました。実施後は、就職への不安が軽減したと感想を貰いました。

（2年生、3年生を対象に実施）

スキルアップ！

- IT業界への興味関心
- 働くことへの不安軽減



STEP3 課題解決

課題システムの開発状況を途中で振り返り、整理した課題について解決を目指しました。ただ与えられた課題を解決させるだけでなく、それぞれの班でよりよいシステムになるよう、工夫をしました。完成した課題システムは、成果発表会にて発表しました。

スキルアップ！

- ファシリテーションスキル
- QCDの意識

